

単元【 第3章 いろいろな増幅回路 】

時間	本時の目標	観点	A	B	C
1	負帰還とは何かを知る	態度	負帰還について関心を持ち、主体的、能動的に取り組んだ。	負帰還について、関心を持ち学ぼうとしていた。	負帰還について、関心を持ち学ぼうとしていない。
2	負帰還による周波数特性の改善について学ぶ	思・判・表	負帰還をかけることにより利得は低下するが、周波数特性は改善することを論理的に考察し表現できた。	負帰還増幅回路の基礎事項について知識を身につけることができた。	負帰還増幅回路の基礎事項について知識を身につけることができなかった。
3	エミッタ抵抗による負帰還について学ぶ	思・判・表	エミッタ接地増幅回路で、エミッタ抵抗によって負帰還増幅回路になることを考察し、電圧増幅度を求めることができた。	負帰還がある場合の電圧増幅度を求めることができた。	負帰還がある場合の電圧増幅度を求めることができなかった。
4	エミッタホロワについて理解する	知・技	エミッタホロワの特徴について理解し、入力・出力インピーダンス値を計算で求めることができた。	エミッタホロワの特徴について理解することができた。	エミッタホロワの特徴について理解することができなかった。
5	差動増幅回路の概要について知る	態度	差動増幅回路について関心を持ち、主体的、能動的に取り組んだ。	差動増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていた。	差動増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていない。
6	演算増幅器の特性と等価回路について学ぶ	思・判・表	演算増幅器の特性と基本動作に関心を持ち等価回路の内部構造を考察し表現することができた。	演算増幅器の特性と基本動作を考察することができた。	演算増幅器の特性と基本動作を考察することができなかった。
7	演算増幅器の基本的な使い方を学ぶ	思・判・表	正相増幅回路と仮想短絡（イメージナリショ）を理解し、電圧増幅度を考察し表現することができた。	正相増幅回路の電圧増幅度を考察することができた。	正相増幅回路の電圧増幅度を考察することができなかった。
8	演算増幅器の特性や使い方を理解する	知・技 態度	演算増幅器の基本的事項を理解し、その特徴などに関する知識を回路シミュレータを使用して身につけた。	演算増幅器の基本的事項を回路シミュレータを使用して理解することができた。	演算増幅器の基本的事項を回路シミュレータを使用して理解することができなかった。
9	電力増幅回路の基礎を知る	態度	電力増幅回路、高周波増幅回路などに関心を持ち、主体的、能動的に学習に取り組んだ。	電力増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていた。	電力増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていない。
10	A級シングル電力増幅回路の基本回路について学ぶ	思・判・表	負荷側に変成器を用いたA級シングル電力増幅回路のインピーダンス変換について考察し表現することができた。	負荷側に変成器を用いたA級シングル電力増幅回路の一次側から見た負荷抵抗を求めることができた。	負荷側に変成器を用いたA級シングル電力増幅回路の一次側から見た負荷抵抗を求めることができなかった。
11	A級シングル電力増幅回路の動特性について学ぶ	思・判・表	A級シングル電力増幅回路の動特性・動作量の算出方法を考察し表現することができた。	A級シングル電力増幅回路の最大出力電力、平均電力・電源効率・コレクタ損失を算出することができた。	A級シングル電力増幅回路の最大出力電力、平均電力・電源効率・コレクタ損失を算出することができなかった。
12	B級プッシュプル電力増幅回路の動作原理を学ぶ	思・判・表	B級プッシュプル電力増幅回路の動作原理を考察し表現することができた。	B級プッシュプル電力増幅回路のコレクタ・エミッタ間に加わる最大電圧を算出することができた。	B級プッシュプル電力増幅回路のコレクタ・エミッタ間に加わる最大電圧を算出することができなかった。
13	B級プッシュプル電力増幅回路のクロスオーバーひずみについて学ぶ	思・判・表	B級プッシュプル電力増幅回路のクロスオーバーひずみの原理について考察し表現することができた。	B級プッシュプル電力増幅回路のクロスオーバーひずみを除去する方法を理解した。	B級プッシュプル電力増幅回路のクロスオーバーひずみを除去する方法を理解できなかった。
14	B級プッシュプル電力増幅回路の動特性をグラフから調べる	知・技	B級プッシュプル電力増幅回路の動特性をグラフから調べ、最大出力電力、コレクタ損失を求めることができた。	B級プッシュプル電力増幅回路の動特性をグラフから調べ、最大出力電力を求めることができた。	B級プッシュプル電力増幅回路の動特性をグラフから調べることができなかった。
15	高周波増幅回路の基礎について知る	態度	高周波増幅回路について関心を持ち、主体的、能動的に取り組んだ。	高周波増幅回路について、関心を持ち考え学ぼうとしていた。	高周波増幅回路について、関心を持ち考え学ぼうとしていない。
16	同調回路の性質を学ぶ	思・判・表	同調回路の性質について考察し表現することができた。	同調回路の帯域幅を公式を利用して計算し求めることができた。	同調回路の帯域幅を公式を利用して計算することを学ぼうとしていない。
17	タップによるインピーダンス変換について学ぶ	思・判・表	タップによるインピーダンス変換について考察し表現することができた。	負荷Qを公式を利用して計算し求めることができた。	負荷Qを公式を利用して計算することを学ぼうとしていない。
18	中間周波増幅回路について知る	態度	中間周波増幅回路について関心を持ち、主体的、能動的に取り組んだ。	中間周波増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていた。	中間周波増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていない。
19	ベース接地高周波増幅回路について知る	態度	ベース接地高周波増幅回路について関心を持ち、主体的、能動的に取り組んだ。	ベース接地高周波増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていた。	ベース接地高周波増幅回路について、関心を持ち学ぼうとしていない。
20	調査に向けグループで問題に取り組む	態度	学習内容に積極的に取り組み、グループの仲間と協力することができた。	学習内容に興味を持ち、グループの仲間と協力することができた。	学習内容について考え学ぶことと、グループの仲間と協力し学ぼうとしていない。